



エミールだより

3月

エミール保育園
園長 江口 浩三郎

「ひとりでも平気、みんなも大好き」

ご近所のピンクの梅の花が満開になり、春が目の前までやって来ていることを知らせてくれています。それにつれて子どもたちの動きも活発になり、まだ肌寒いのに半袖で遊ぶ子どもも多くなりました。

どの子どもも1年間の成長は目ざましいものがありますが、特にみず色さんはすっかりオレンジさんの顔になっています。最初の3年間を乗り越えて、少年少女の仲間入りをしたのでしょうか。みどりさんが、半分おとなの顔になるのもっともですね。

ところで古い話で申しわけありませんが、父は私の小さい時から殆ど口出しせず、自由に過ごさせてくれましたが、ただひとつよく聞かれたのが、「今日はだれと遊んだかい?」でした。まだ低学年でしたから疑問にも思わず素直に答えていましたが、今にして思えば、「友だちを大切にし仲よくつき合いなさい」という、ひとつの教育方針でした。

人が生きていくということの意味には、次々に出会う他人とどううまくつき合っていくかということが、大きな割合を占めます。そしてつき合いのいくつかの場面で、気の合った親しみやすい友だちができたなら、そこに自分の居場所を確保することができます。

友から学び友から助けられ共に笑い悲しむ。これこそ幸福とを感じる大きなポイントですね。

ただ永い人生、それだけではありません。時には群れをはなれ、ひとりで考え判断し行動する時もあります。他人に頼らず自分だけの力で、正しい方向を見つけなければならない時があります。その時頼れる自分があるか、ひとりでも平気な気持ちを持てるのかが問われます。

「みんなと自分」「自分とみんな」。この両者のバランスをいかにうまく取るかについて、子どもたちは園生活のなかで、最大限の智慧を使い大きなエネルギーを出していきます。というのも、「自分がどんな人間になろうとしているのか」、「みんなの中でどんな位置に立つことができるのか」を、自然と学べる場がいっぱいあるからです。

今月かぎり園を後にするみどり組には、新しい世界が待っています。あらためてじっくりとみんなの顔を見て下さい。「自分とみんな」の生き方を、たっぴりと身につけた自信にあふれているでしょう。何をやるにも、その後ろ姿に迷いが無いでしょう。これから、良い生き方をしていくための素材をしっかりと身につけた自信が、ひとつの風格となって表れているのでしょうか。

(園長より)



3月の行事予定

1	水	
2	木	お別れ遠足 内科健診
3	金	ひなまつり 交流会
4	土	
5	日	
6	月	
7	火	
8	水	
9	木	入園準備説明 会 内科健診
10	金	お別れパーティ
11	土	
12	日	
13	月	誕生会
14	火	
15	水	
16	木	卒園式総練習
17	金	
18	土	卒園式
19	日	
20	月	春分の日
21	火	
22	水	
23	木	
24	金	
25	土	
26	日	
27	月	進級式
28	火	
29	水	
30	木	
31	金	

卒園式のご案内

草木のつぼみもふくらみはじめ、春の訪れを感じさせる季節になりました。次のとおり卒園式を行います。ぜひご出席いただき、お子様の門出をお祝いくださいますようお願い申し上げます。

日 時：3月18日(土) 卒園式 9:30~11:00 (9:00までに登園してください)
卒園パーティ(茶話会) 11:30~12:30

会 場：2階ホール

参加者：5歳児・4歳児 5歳児保護者・来賓・職員

*卒園パーティ(茶話会)は、5歳児保護者の8名の方が実行委員となり活動くださっています。ありがとうございます。

体育教室 5歳児 月曜日
6日・13日・27日